

**事業の名称** 町田ターミナルプラザ事業

**部名** 経済観光部 **課名** 産業政策課

**事業の目指すべき姿**  
 町田ターミナルプラザは、町田市と民間が区分所有している建物であり、1階は観光バスと路線バスが乗り入れるバスターミナル、2階は飲食店舗及び市民広場がある。  
 中心市街地の活性化を促進するため、安全で便利な利用環境の提供や、買い物や飲食、イベントを楽しめる賑わい空間となることを目指す。

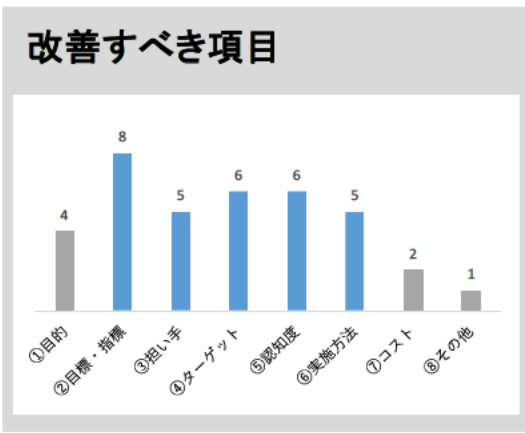
**総合評価**

**評価結果**

**大いに改善すべき**

**各評価人の評価**

よく取り組んでいる	0人
改善すべき	3人
大いに改善すべき	5人
廃止すべき	0人



**評価人の意見**

**(1) 実施方法**  
 町田ターミナルプラザの開設から一定の期間を経過したことから、町田ターミナルビルだけの話ではなく地域一帯をどうするかという視点をもって、今後のあり方を検討する必要がある。

- ・事業開始から、相当な期間が経過しており、環境等が変化しているため、改めて事業のあり方を検討する必要がある。
- ・市民のニーズを把握したうえで、それに応じた事業を展開する必要がある。

**(2) ターゲット**  
 事業のターゲットを明確にし、それらに合致した店舗構成、イベントや環境整備等を実施する必要がある。

- ・事業のターゲットを明確にし、それに合致した事業運営の実施及び店舗構成の検討等が必要である。
- ・例えば、子どもを連れてきやすいように、授乳スペースなどを確保することや、子どもと一緒に過ごせるような店舗・場所・環境を整備することが必要である。

**(3) 目標・指標**  
 イベントなど特定の要因に結果が影響されることがないように留意したうえで、この事業の目標・指標を改めて検討し、得たい成果を端的に示す必要がある。

- ・事業の成果指標は、イベントなど特定の要因に結果が影響されることがないように計測する必要がある。
- ・長期的に実施している事業であるため、改めて目標・指標を検討する必要がある。
- ・目標・指標の検討にあたっては、中心市街地が何をもちて活性化したといえるのか、明確にする必要がある。

**改善の基本的な考え方**

**(1) 実施方法**  
 市民ニーズや周辺地域の状況を踏まえて、改めて事業のあり方を検討する。

**(2) ターゲット**  
 市民のニーズを把握したうえで、それに応じた事業運営等を実施する。

**(3) 目標・指標**  
 事業の意義づけや成果を関係者と共有できるような、目標・指標について検討する。

**事業所管課の改善に向けた具体的な取組**

**(1) 実施方法**  
 ①町田ターミナルプラザの今後のあり方や必要な機能は、施設単独で検討するのではなく、町田駅周辺の複数施設を含めたまちづくりでの検討が必須である。そのため、多摩都市モノレール延伸事業の町田駅交通ターミナル機能の再構築等や公共施設再編の中で施設のあり方を決定(2027年3月末)した後に、実施方法の検討に着手する。

**(2) ターゲット**  
 ①施設のあり方決定までの当面の間、事業のターゲットを明確化する。  
 ②ターゲットに合った事業運営を実施する。

**(3) 目標・指標**  
 ①町田ターミナルプラザの賑わい創出や活性化が、何をもって図られたのか分かるような指標・目標を新たに設定する。

**目標**

指標	現状値 (時点)	目標値 (時点)
①事業のあり方や必要な機能の検討	①検討着手 (2020年1月)	①検討完了 (2027年3月)

指標	現状値 (時点)	目標値 (時点)
①当面の事業のターゲットの明確化	①ー (2020年3月)	①当面のターゲットの明確化 (2020年7月)
②ターゲットに合った事業運営の実施	②ー (2020年3月)	②事業運営の開始 (2022年4月)

指標	現状値 (時点)	目標値 (時点)
①活性化の指標及び目標の設定	①ー (2020年3月)	①活性化の指標及び目標の設定 (2021年3月)

**結果(概要)**

実績値 (時点)	取組内容
①検討中 (2022年3月) 【改善進行中】	①町田ターミナルプラザの今後のあり方や必要な機能について、2027年3月の検討完了に向け、当面の事業実施内容等について近隣店舗の事業者と意見交換

実績値 (時点)	取組内容
①当面のターゲットの明確化 (2021年3月) 【改善済】	①施設のあり方決定までの当面の間は、主に子育て世代に向けた環境整備を実施
②事業運営の開始 (2021年12月) 【改善済】	②子どもが裸足で自由に遊べる芝生広場として「ちびヒロ」の区画を拡大し、市民広場に設置しているテーブルやイスの交換及び増設を実施

実績値 (時点)	取組内容
①活性化の指標及び目標の設定 (2021年3月) 【改善済】	①指標は、それぞれの活動(アクティビティ)が積み重なって賑わいの創出や活性化につながることから、「アクティビティの種類」とし、アクティビティの種類をさらに増加させることを目標に設定

<b>事業の名称</b>		<b>町田ターミナルプラザ事業</b>	
<b>部名</b>	経済観光部	<b>課名</b>	産業政策課
<b>事業の目指すべき姿</b>	<p>町田ターミナルプラザは、町田市と民間が区分所有している建物であり、1階は観光バスと路線バスが乗り入れるバスターミナル、2階は飲食店舗及び市民広場がある。</p> <p>中心市街地の活性化を促進するため、安全で便利な利用環境の提供や、買い物や飲食、イベントを楽しめる賑わい空間となることを目指す。</p>		

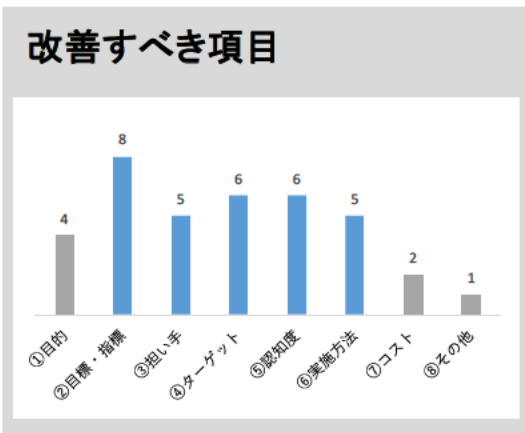
**総合評価**

**大いに改善すべき**

**評価結果**

**各評価人の評価**

よく取り組んでいる	0人
改善すべき	3人
大いに改善すべき	5人
廃止すべき	0人



**評価人の意見**

**(4) 担い手**  
 一定の期間を迎えた中で、市のターミナルプラザ運営への関わり方を再度考えることは、重要なことである。

- ・市が関与すべき部分、民間事業者が関与する方が効果的な部分を明確にし、最適な主体が担い手となるよう検討する必要がある。

**改善の基本的な考え方**

**(4) 担い手**  
 関係者を踏まえて協議し、市が関与すべき部分、民間事業者が関与する方が効果的な部分を明確にする。

**事業所管課の改善に向けた具体的な取組**

**(4) 担い手**  
 ①(1)実施方法にて、町田ターミナルプラザの施設のあり方を決定(2027年3月末)した後に、担い手の検討に着手する。

**目標**

指標	現状値(時点)	目標値(時点)
①事業のあり方や必要な機能の検討	①検討着手(2020年1月)	①検討完了(2027年3月)

**結果(概要)**

実績値(時点)	取組内容
①検討中(2022年3月)【改善進行中】	①当面は、民間事業者が関与することが有効な事業を洗い出し、区分所有者等、関係者の意見を聞き、調整

**(5) 認知度**  
 イベントを開きたいと考えたときに、何をどうすればよいか分かりにくい。イベントを開く方法や開催されるイベントのさらなる周知が必要である。

- ・イベントを開く方法、開催されるイベントを分かりやすく周知する必要がある。

**(5) 認知度**  
 現状の利用案内やイベント開催情報について、よりわかりやすく改善したうえで、ターゲットに応じた周知を実施する。

**(5) 認知度**  
 ①市民広場の占用使用の申込方法を市民広場に掲出する。  
 ②イベントスケジュールを市ホームページ及び市民広場に掲出する。

指標	現状値(時点)	目標値(時点)
①市民広場の申込方法の掲出	①ー(2020年3月)	①掲出完了(2020年5月)
②イベントスケジュールの掲出	②ー(2020年3月)	②掲出完了(2020年5月)

実績値(時点)	取組内容
①掲出完了(2021年1月)【改善済】	①市民広場の利用料金や利用方法などを記載したポスターを作成し、市民広場のデジタルサイネージ(電子掲示板)に掲出
②掲出完了(2021年1月)【改善済】	②市民広場の当月分のイベントスケジュールを、市ホームページ及び市民広場の掲示板に掲出

事業の名称	町田ターミナルプラザ事業		
部名	経済観光部	課名	産業政策課

項目	結果(詳細)			
	2020年度		2021年度	

実施方法	実績値 (時点)	取組内容	実績値 (時点)	取組内容
		①検討中 (2021年3月) 【改善進行中】	① ・長期的には、町田ターミナルプラザの今後のあり方や必要な機能は、多摩都市モノレール延伸事業の町田駅交通ターミナル機能の再構築等や公共施設再編の進捗に合わせて検討を行う。 ・町田ターミナルプラザも含めた町田駅周辺における公共空間活用に関する調査により、町田ターミナルプラザは目的を持った方が訪れる場所で、それ以外の行動が起きにくく、賑わいが生まれにくい場所であることがわかった。 ・当面の事業実施にあたっては、市民広場と店舗など、つながりがあり、相乗効果をもたらす事業を実施していく。	①検討中 (2022年3月) 【改善進行中】

ターゲット	実績値 (時点)	取組内容	実績値 (時点)	取組内容
		①当面のターゲットの明確化 (2021年3月) 【改善済】  ②事業運営開始に向けて検討中 (2021年3月) 【改善進行中】	①中心市街地に子どもが遊べる空間が少ないため、施設のあり方決定までの当面の間は、主に子育て世代に向けた環境整備を行うこととした。  ② ・店舗等を利用する子育て世代にも利用しやすいように、おむつ替えや授乳のための「ベビーケアルーム」の設置や、子どもが裸足で自由に遊べる芝生広場としている「ちびヒロ」のリニューアルを検討した。 ・バスターミナルについては、長距離バスを増やすことで利便性を向上させるため、マッチングサイト「よい仕事おこしネットワーク」に掲載し、バス事業者に情報を発信した。	①当面のターゲットの明確化 (2021年3月) 【改善済】  ②事業運営の開始 (2021年12月) 【改善済】

事業の名称 **町田ターミナルプラザ事業**

部名 **経済観光部**      課名 **産業政策課**

項目 **結果(詳細)**

2020年度      2021年度

(3) 目標・指標	実績値 (時点)	取組内容	実績値 (時点)	取組内容
	①活性化の指標及び目標の設定 (2021年3月) 【改善済】	① ・町田ターミナルプラザの活性化の指標は、利用者が思い思いに施設を利用することで、多様な活動(アクティビティ)が生まれ、それぞれの活動が積み重なって賑わいの創出や活性化につながることから、「アクティビティの種類」とした。 ・目標は、2020年度に実施した「町田駅周辺における歩行者滞留行動調査」の結果を活用し、アクティビティの種類をさらに増加させることとした。	①活性化の指標及び目標の設定 (2021年3月) 【改善済】	①2020年度で改善済

(4) 担い手	実績値 (時点)	取組内容	実績値 (時点)	取組内容
	①検討中 (2021年3月) 【改善進行中】	① ・長期的には、(1)の実施方法において検討する、町田ターミナルプラザのあり方検討に合わせ、担い手の検討を行っている。 ・当面は、民間事業者が関与することが有効な事業を洗い出し、区分所有者等、関係者の意見を聞き、調整していく。	①検討中 (2022年3月) 【改善進行中】	① ・長期的には、(1)の実施方法において検討する、町田ターミナルプラザのあり方検討に合わせ、担い手の検討を行っている。 ・引き続き、当面は、民間事業者が関与することが有効な事業を洗い出し、区分所有者等、関係者の意見を聞き、調整していく。

事業の名称 町田ターミナルプラザ事業

部名 経済観光部 課名 産業政策課

項目 結果(詳細)

2020年度 2021年度

項目	2020年度		2021年度	
	実績値 (時点)	取組内容	実績値 (時点)	取組内容
(5) 認知度	①掲出完了 (2021年1月) 【改善済】	①市民広場の利用料金や利用方法などを記載したポスターを作成し、2021年1月に市民広場のデジタルサイネージ(電子 掲示板)に掲出した。	①掲出完了 (2021年1月) 【改善済】	①2020年度で改善済
	②掲出完了 (2021年1月) 【改善済】	②2021年1月から、市民広場の当月分のイベントスケジュールを、市ホームページ及び市民広場の掲示板に掲出した。	②掲出完了 (2021年1月) 【改善済】	②2020年度で改善済